

2011（平成23）年度事業報告

2011（平成23）年4月1日から2012（平成24）年3月31日まで

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

1. 研究会

理論研究会は、会報やセミナーにて研究発表を行った。

2. 調査提言

ワシントン条約、生物多様性条約に関係する国内外の動きの情報収集を行った。

8/4 9/12 11/14 環境省 生物多様性国家戦略 人と自然の共生懇談会を傍聴（東京）

9/20 環境省 経済社会における生物多様性の保全等の促進に関する検討会を傍聴（東京）

10/31 12/5 1/30 環境省 種の保存法に関する点検会議を傍聴（東京）

12/16 シンポジウム「混獲と生物多様性」に参加（千葉・東京大学大気海洋研究所）

12/27 農林水産省 生物多様性戦略会議検討会を傍聴（東京）

2/9 中央環境審議会を傍聴（東京）

2/16 研究会「レジュームコンプレックスとしての国際漁業管理」参加（東京・早稲田大学）

3/16 環境省 中央環境審議会 生物多様性国家戦略小委員会を傍聴（東京）

3/23 政策セミナー「合法木材の利用促進を目指した貿易と国際的な最新動向」共催：EU代表部・日欧産業協力センター に参加（東京・駐日欧州連合代表部）

3. 普及啓発

セミナーの開催や講師派遣等を行った。またウェブサイトを活用し、調査提言事業で収集した情報の発信、翻訳ボランティアの協力による海外ニュースの紹介と日本政府の動きなどを英訳して発信した。

6/19 セミナー「小型哺乳類を観察する楽しみ」を開催（東京・JICA 地球ひろば）

7/6 龍谷大学「環境論」出張講義（滋賀）

9/14 セミナー「世界の野生動物研究」を東京農業大学野生動物学研究室と共催（東京・JICA 地球ひろば）

10/20 鳩ヶ谷市中学生 総合学習のために来所

11/4 台東区職員研修受け入れ

4. 生息地支援

JX 日鉱日石エネルギー（ENEOS）のゴリラ保全活動支援のクリック募金が8月30日から開始した。ENEOS からの寄付金を受け、当会の生息地支援事業として、ゴリラの生息地で活動するWCS コンゴおよびポレポレ基金にそれぞれ同額（11月168,943円、2月490,807円）を送金した。

5. 国際会議

加盟する IUCN 日本委員会が実施する「にじゅうまるプロジェクト」の運営に参加し、生物多様性条約愛知目標への取り組み促進に協力した。また加盟する国際団体（SSN等）との情報交換を行った。

4/18 IUCN 日本委員会総会参加（東京）

4/27 7/17 8/29 IUCN 日本委員会にじゅうまるプロジェクト全体会に参加（東京）

10/8 IUCN 日本委員会にじゅうまるプロジェクト キックオフイベントに参加（東京・中央大学）

12/26 IUCN 日本委員会国際会議報告会に参加（東京）

2/23 IUCN 日本委員会運営委員会出席（東京）

3/30 IUCN 日本委員会総会出席（東京）

5. 会報発行

会報発行 7/27 12/1 3/15

6. 総務

第 11 回総会での定款変更を受け、第 26 回理事会にて 2 人目の副会長として森川純理事を選出、また岩田好宏氏を顧問に委嘱した。

4/1 第 24 回理事会（震災で延期したため）

5/21 監査

6/19 第 25 回理事会、第 11 回総会

1/9 第 26 回理事会

2011 年度事業にご協力いただいたボランティアの皆様(敬称略)

東友会ボランティア・入佐美津子 翻訳ボランティア

ドミニク・マインツ、マインツ由香